

## 第1回 令和7年度 二国間クレジット制度（JCM）の更なる促進に向けたセミナー

### （全2回）

経済産業省は、2025年9月17日（水）に「令和7年度 二国間クレジット制度（JCM）の更なる促進に向けたセミナー」を開催します。本セミナーは、令和7年度に全2回の開催を予定しており、今回は第1回の開催となります。

#### 背景

我が国は、途上国への温室効果ガス削減技術、製品、システム、サービス、インフラ等の普及や対策実施を通じ、実現した温室効果ガス排出削減・吸収への日本国の貢献を定量的に評価するとともに、日本国の削減目標の達成に活用するためJCMを構築・実施しています。地球温暖化対策計画（令和7年2月18日閣議決定）において「グローバルサウス諸国等への脱炭素技術、製品、システム、サービス、インフラ等の普及や対策実施を通じ、実現した温室効果ガス排出削減・吸収への我が国の貢献を定量的に評価するとともに、我が国のNDCの達成に活用するため、JCMを構築・実施していく。このような取組を通じ、官民連携で2030年度までの累積で、1億t-CO<sub>2</sub>程度、2040年度までの累積で、2億t-CO<sub>2</sub>程度の国際的な排出削減・吸収量の確保を目標とする。」等、政府全体としてJCMを推進しており、2025年8月末時点で30か国とJCMを構築しております。

#### 本セミナーの目的

本セミナーの目的は次の通りです。

- ・ これまで以上に多くの事業者に対してJCMに対する理解を促進し、幅広く政府支援メニューを周知することで関心を高め、JCM 事業化を検討いただく機会を提供する。
- ・ JCM 実現可能性調査（JCM FS）について、具体事例や活用方法を紹介することで、JCM FS への理解を促進する。

#### 本セミナーの対象者

本セミナーで想定する対象者は次の通りです。

- ・ JCMは聞いたことがあるが具体的には知らない。
- ・ 政府全体でのJCM実施支援メニューやJCMのプロセス等が良くわからない。
- ・ JCM を活用して海外（主に開発途上国）での脱・低炭素化技術の展開に関心がある。

セミナー終了後にはネットワーキングの時間を設けており、政府の支援メニュー等についてご相談もお受けいたします。

#### 概要

- ・ 日時：2025年9月17日（水） 13:30-16:30（13:10開場）
- ・ 場所：日比谷国際ビルコンファレンススクエア 8D <<https://hibikoku.tokyo/access/>>
- ・ 形式：会場70名、オンライン（Zoom）最大500名のハイブリッド形式
- ・ 主催：経済産業省
- ・ 事務局：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
- ・ 申込み：<https://forms.office.com/r/VnEJgsPZpn>

\*会場申込が先着70名に達した後はオンラインでの参加をお願いさせていただきます。

アジェンダ		
時間	内容	発表者
13:30-13:40	開会挨拶	経済産業省 GX グループ 地球環境対策室 地球環境問題交渉官 木村 範尋
セッション 1 JCM制度の概要と政府支援内容の紹介		
13:40-14:00	JCMの最新動向 経済産業省による支援メニュー (JCMFS・NEDO実証等)の説明 その他支援(GS補助金等)の説明、 JC開催状況・見通し	経済産業省 GXグループ 地球環境対策室 係長 市川 敏樹  NEDO 事業統括部 主任 平田 真緒子
14:00-14:10	JCM設備補助事業の取組	環境省 国際脱炭素移行推進・環境インフラ担当 参事官付JCM推進室 環境専門調査員 境野 達也
14:10-14:15	国際機関(ADB・UNIDO・EBRD)と 連携したJCM事業について	環境省 国際脱炭素移行推進・環境インフラ担当 参事官室 参事官補佐 工藤 俊祐
14:15-14:25	JCMにおける農業分野の取組	農水省 大臣官房みどりの食料システム戦略グループ 地球環境対策室 課長補佐 川村 竜介
14:25-14:35	日本政府指定JCM実施機構 (JCMA)について	JCMA プロジェクト推進グループ グループ長 坂内 修
14:35-14:40	質疑応答	
セッション 2 JCM制度関連の動向解説		
14:40-14:55	各国動向解説	三菱UFリサーチ&コンサルティング 地球環境部 上席主任研究員 邊見 達志
14:55-15:10	クレジットの活用に関する動向解説	三井物産戦略研究所 国際情報部 シニア研究フェロー 本郷 尚
15:10-15:20	質疑応答	
15:20-15:30	休憩	
セッション 3 JCM FS 事例紹介		
15:30-16:06	事例紹介① 「タイにおけるバイオチャー製造・利用に 関するJCM実現可能性調査」	一般財団法人カーボンフロンティア機構 技術企画部 参事環境経済室長 須山 千秋
	事例紹介② 「インド向け第二世代バイオエタノールに 関するJCM FS実施結果と今後の展 開」	日鉄エンジニアリング株式会社 環境・エネルギー営業本部 省エネ・産業プラント営 業部 営業第二室 マネジャー 永田 健人
	事例紹介③ 「コスタリカの貨物鉄道におけるJCM-FS の事例」	日本工営株式会社 鉄道事業本部 鉄道計画部 技師(JCM-FSチ ーム副総括) 橋本 諒平
16:06-16:25	パネルディスカッション&質疑応答 【共通質問：JCMおよびJCMFSへの期 待感と課題について】	(モデレータ) 経済産業省 GXグループ 地球環境対策室 係員 住友 陽次郎
閉会		
16:25-16:30	閉会挨拶 次回告知	経済産業省 GXグループ 地球環境対策室 室長 補佐(JCM担当) 三井 博行
ネットワーキング		
16:30-16:50		

※アジェンダは変更される可能性があります。